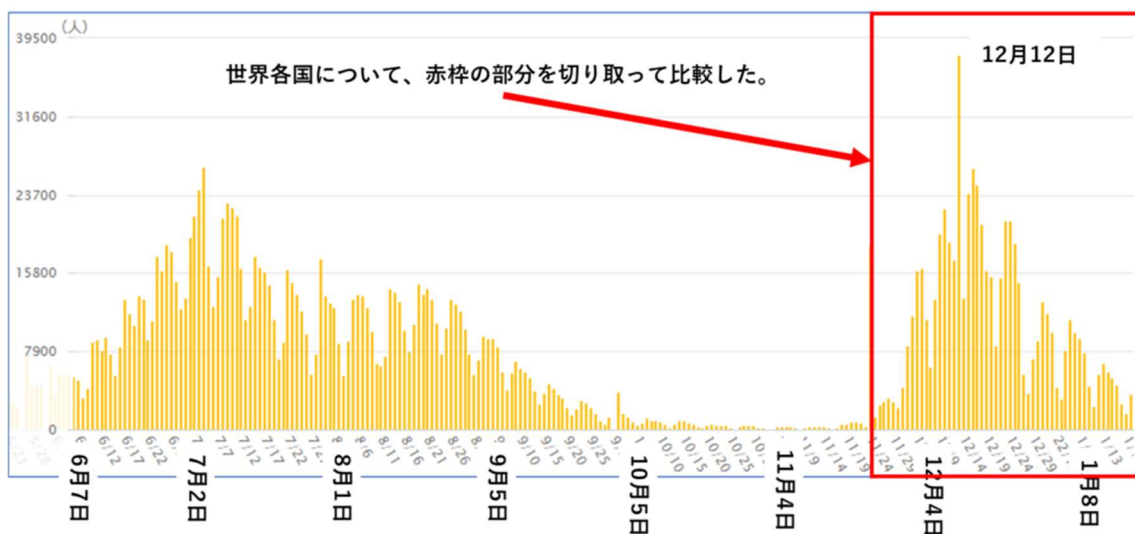


世界の感染状況、すでにピークアウトした国は何か国あるのか？

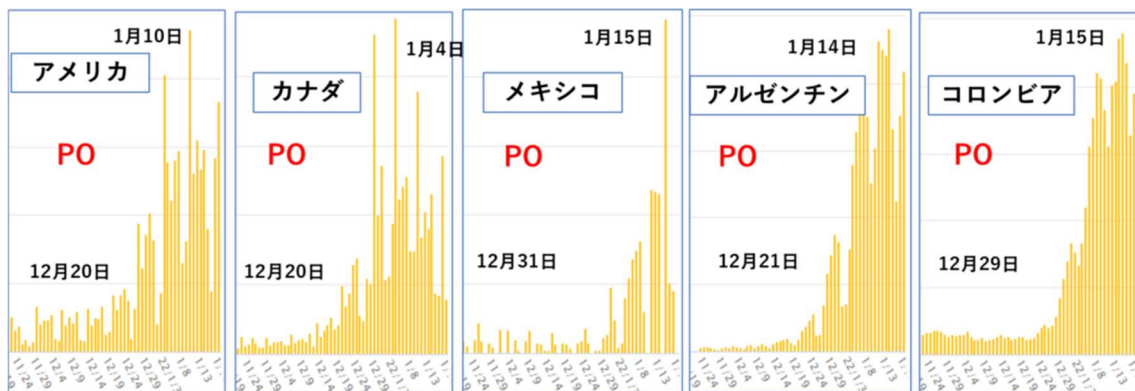
● 木曜日 - 20 1 月 2022

オミクロン株の発生した南アフリカがピークアウトした去年の 12 月 12 日以降、オミクロン株による感染が拡大した国についていつピークアウトするのか注目してきました。今日は 1 月 18 日時点のデータからピークアウトした国と感染拡大からピークアウトするまでの期間について調べたことをご紹介します。データは NHK オンラインのコロナ特設サイトからの引用ですが、その元データはジョンズ・ホプキンス大学です。

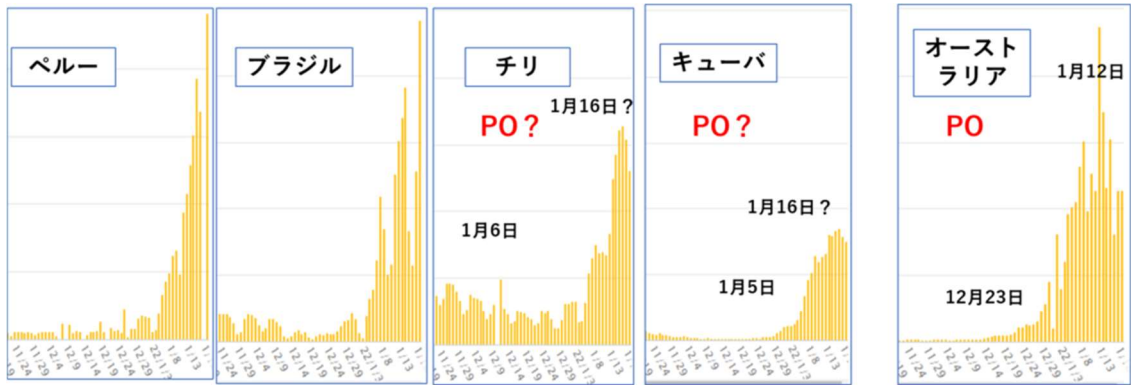
南アフリカの新規感染者数推移



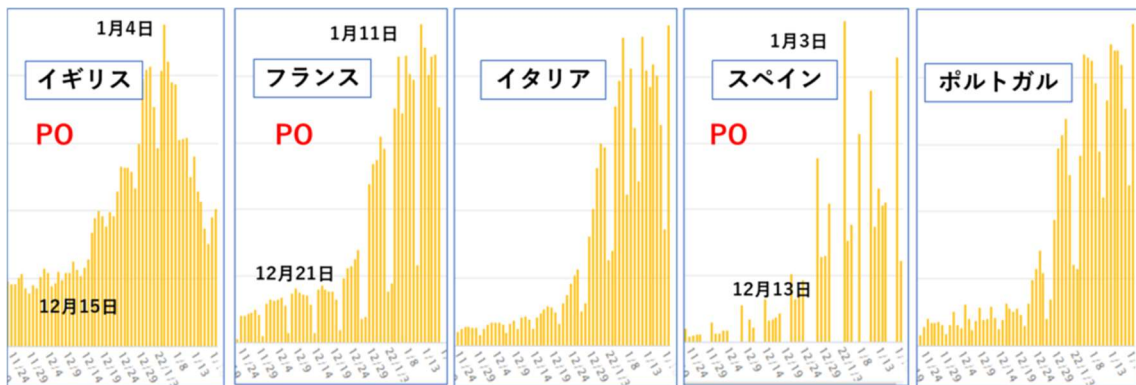
南アフリカを例にとると感染開始が 11 月 23 日とすればピークアウトが 12 月 12 日ですので、明らかな感染拡大が確認された日から数えて 20 日間でピークアウトしたことになります。以下同様に各国の 11 月 19 日から 1 月 18 日までの新規感染者数について示します。



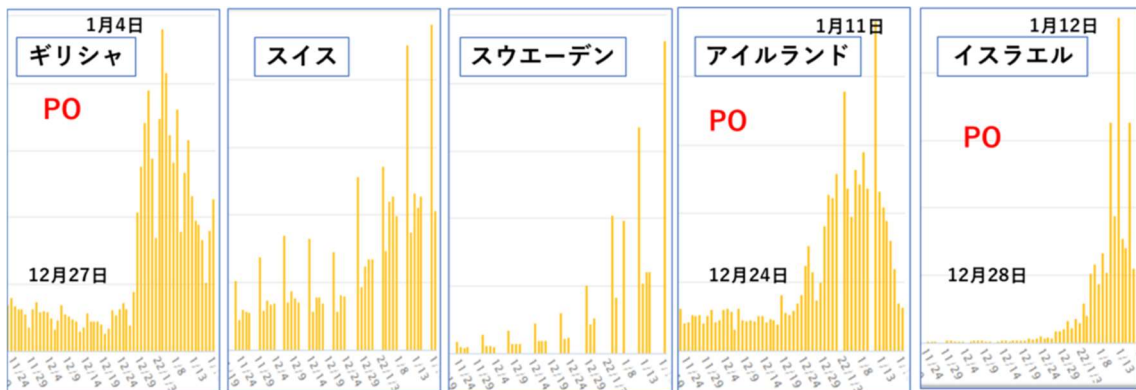
すべての国がピークアウトしたと考えられます。感染拡大～ピークアウトまでの期間は、アメリカが 22 日間、カナダが 16 日間、メキシコが 16 日間、アルゼンチンが 25 日間、コロンビアが 18 日間でした。



チリとキューバは、感染拡大～ピークアウトまでが 10 日以内とあまりに短すぎますのでまだこの先経過を観察するべきと思われますので、今回はピークアウトとはみなさないことにしました。オーストラリアは感染拡大からピークアウトまでが 21 日間でした。



ピークアウトしたと思われるのはイギリス、フランス、スペインの 3 か国で、それぞれの感染拡大～ピークアウトまでの期間は、イギリス 21 日間、フランス 22 日間、スペイン 22 日間でした。



ギリシャとアイルランド、イスラエルがピークアウトしたと考えられますが、それぞれの感染拡大～ピークアウトまでの期間はギリシャ 9 日間、アイルランド 19 日間、イスラエル 16 日間でした。

これ以外の国、ポーランド、ドイツ、オランダ、ベルギー、オーストリア、チェコ、スロバキア、ルーマニア、ハンガリー、セルビア、ロシア、ウクライナ、ジョージア、カザフスタン、トルコ、イラン、イラク、ヨルダン、フィリピン、インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム、バングラデシュ、ネパール、韓国、中国では

感染拡大中もしくは感染未拡大でした。アジアの中では唯一インドがピークアウトしたとみられますが、感染拡大～ピークアウトまでがわずか 16 日間と極めて短期間でした。

これらから感染拡大～ピークアウトまでの平均期間をもとめると 18.8 日間となります。この方法は感染拡大をいつからカウントするかについては全くの私の主観です。正確には最初にオミクロン株による感染者が確認された日とでもすべきですが、そうした情報は入手困難ですので今回は代替法として明らかな感染者増加が認められた時としました。新規感染者数が増加に転じた日をとればさらに 1～2 週間は長くなります。

しかし、そうだとでも感染拡大からピークアウトまではデルタ株に比べれば極めて短いと思われます。これが日本に当てはまるなどと言うつまりは毛頭ありませんが、なにがしかの参考になればと思っています。